【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第４区分
【発行日】平成18年11月2日(2006.11.2)

【公開番号】特開2005-92960(P2005-92960A)
【公開日】平成17年4月7日(2005.4.7)
【年通号数】公開・登録公報2005-014
【出願番号】特願2003-323329(P2003-323329)
【国際特許分類】
*Ｇ１１Ｂ　7/08　(2006.01)*
【ＦＩ】
Ｇ１１Ｂ　7/08　Ａ

【手続補正書】
【提出日】平成18年9月15日(2006.9.15)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
対物レンズ系が装着されたヨークベースと、該ヨークベースを保持する光学ベースと、該光学ベースに該ヨークベースを押圧保持する押えバネと、該ヨークベースの傾きを調整する調整ネジと、前記押えバネには、前記ヨークベースの押圧時に生ずる位置のズレを抑制する係止手段とを備えることを特徴とする光ピックアップの支持構造。
【請求項２】
前記係止手段として、前記押えバネの先端部に球タボや曲げ突起部が形成されてなることを特徴とする請求項１記載の光ピックアップの支持構造。
【請求項３】
前記係止手段として、前記押えバネに形成された球タボや曲げ突起部と、該押えバネの球タボや曲げ突起部を嵌め込み係止するための凹み部が前記ヨークベースの押圧面に形成されてなることを特徴とする請求項１又は２記載の光ピックアップの支持構造。
【請求項４】
前記係止手段として、前記押えバネに形成された球タボや曲げ突起部と、前記ヨークベースの押圧面に形成された凹み部と、該凹み部を有する該ヨークベースの押圧面には前記押えバネが嵌め込み位置決めされる座グリ部が形成されてなることを特徴とする請求項１又は２又は３記載の光ピックアップの支持構造。
【請求項５】
前記押えバネには、前記ヨークベースの傾き調整時における該ヨークベースを押圧する位置の回転方向と該押えバネの歪み方向の相違による方向ズレを、押圧力を保持した状態で吸収抑制するために、弾性歪み部、又は弾性体を有する事により、該ヨークベースが前記光学ベースに押圧保持された状態で、該押えバネの押圧位置の回転による方向ズレが吸収抑制されてなることを特徴とする請求項１乃至４記載の光ピックアップの支持構造。
【請求項６】
対物レンズ系が装着されたヨークベースと、該ヨークベースを保持する光学ベースと、該光学ベースに該ヨークベースを押圧保持する押えバネと、該ヨークベースの傾きを調整する調整ネジと、前記押えバネには、前記ヨークベースの押圧時に生ずる位置のズレを抑制する係止手段とを備えることを特徴とする光ピックアップの支持構造を備えたピックアップ装置。